



“エラ船型”で10%の省エネを!!

従来、拡大したボックス型のホールドを採用する場合には、船首部分が必然的に肥満型となり、大きな抵抗増加となっていました。しかし、“エラ船型”は抵抗増加を防止することにより、10%以上の省エネ効果が得られます。



“エラ船型” 特許第 2841171 号

◆ 山中造船株式会社

〒799-2110 愛媛県今治市波方町大浦甲 1531 番地の 1
事務所 TEL 0898-41-9114 (代表) FAX 0898-41-6176
設計・工務 TEL 0898-41-9888 (代表) FAX 0898-41-8999

この頁は、内航海運に関わる関係官庁・団体等の発表資料を掲載しています。

粗鋼生産17ヵ月連続で対前年比増加 日本鉄鋼連盟が10月の鉄鋼生産概況発表

日本鉄鋼連盟は11月19日、10月の鉄鋼生産概況を発表した。

それによると鉄鋼生産は銑鉄、粗鋼、熱間圧延鋼材（普通鋼、特殊鋼の合計）のいずれも前月比、前年同月比ともに増加した。

銑鉄生産は747.9万トンと前月に比べ24.5万トン、3.4%増加、前年同月比2.1%増加となり、前年同月比では16ヵ月連続の増加となった。なお、10月の高炉稼働基数は前月と同様34基中28基であった。

粗鋼生産は1,037.2万トンと、前月比4.5%増加、前年同月比2.7%増加となり、前年同月比で17ヵ月連続の増加となった。単月としては、1973年10月（1,066.0万トン）に次ぐ過去第2位で、1月から10月までの累計は9,969.8万トンと、前年同期比3.7%増となった。10月の炉別生産をみると、転炉鋼が765.5万トンと前月比3.2%増（前年同月比3.3%増）、電炉鋼が271.7万トンと同8.2%増（同1.0%増）となり、前年同月比でみると転炉鋼が17ヵ月連続の増加、電炉鋼は2ヵ月連続の増加となった。

10月の鋼種別生産では、普通鋼が814.5万トンと前月比4.5%増（前年同月比3.3%増）、特殊鋼が222.7万トンと同4.2%増（同0.4%増）となり、前年同月比では普通鋼が17ヵ月連続で増加、特殊鋼は2ヵ月振りの増加となった。

熱間圧延鋼材（普通鋼、特殊鋼の合計）生産は925.7万トンと前月比41.4万トン、4.7%増（前年同月比0.7%増）と、前年同月比では17ヵ月連続の増加となった。また、1～10月では9,001.7万トンと、前年同期比4.3%増となった。

普通鋼熱間圧延鋼材（一般）の生産は749.0万トンと前月比37.4万トン、5.3%増（前年同月比2.0%増）となり、前年同月比では17ヵ月連続して増加した。また1～10月では7,220.9万トンと前年同期比4.9%増であった。

10月の品種別では、条鋼類は218.2万トン、前月比7.5%増（前年同月比1.2%減）で、前年同月比では2ヵ月連続の減少となった。一方、鋼板類は521.7万トン、同4.0%増（同3.1%増）となり、前年同月比では17ヵ月連続の増加となった。

主要品種の生産内訳をみると、最大のウエイトを占める広幅帯鋼が398.0万トン（前月比5.3%増、前年同月比2.6%増）と、前年同月比で17ヵ月連続して増加した。厚板は116.5万トン（同2.0%増、同8.7%増）と、同12ヵ月連続の増加となった。

条鋼類では、H形鋼（42.1万トン、前月比4.1%減、前年同月比5.1%増）が前年同月比で25ヵ月連続の増加、大形形鋼（13.2万トン、同13.0%増、同2.0%増）が前年同月比で2ヵ月振りの増加となったものの、小形棒鋼（105.0万トン、同9.0%増、同6.0%減）が前年同月比で2ヵ月連続の減少、中小形形鋼（12.6万トン、同19.5%増、同5.7%減）が前年同月比で5ヵ月連続の減少となった。

特殊鋼熱間圧延鋼材の生産は176.8万トンと、前月に比べ4.0万トン、2.3%増（前年同月比4.5%減）となり、前年同月比では2ヵ月連続の減少となった。また1～10月では1,781.0万トンと前年同期比2.0%増であった。

全国鉄鋼生産高

(単位:1,000M/T)	2007年10月 (当月)			2007年9月 (前月)	2007年1月 ~ 2007年10月		2007年4月 ~ 2007年10月	
	生産高	前月比(%)	前年同月比 (%)		生産高	前年同期比 (%)	生産高	前年同期比 (%)
				鉄				
製鋼用鉄	7,424.7	103.4	102.2	7,179.3	71,761.3	103.4	50,777.2	103.4
鑄物用鉄	53.9	98.6	87.1	54.7	415.2	99.0	329.8	101.5
粗鋼	10,372.1	104.5	102.7	9,928.7	99,698.0	103.7	70,171.4	103.0
転炉鋼	7,654.9	103.2	103.3	7,418.6	74,043.1	104.0	52,188.2	103.8
電炉鋼	2,717.2	108.2	101.0	2,510.2	25,655.0	102.7	17,983.2	100.7
普通鋼鋼塊	8,124.5	104.5	103.3	7,772.2	77,745.7	104.0	54,934.9	103.4
特殊鋼鋼塊	2,202.0	104.2	100.4	2,112.6	21,521.3	102.6	14,931.8	101.4
鑄鋼鑄込	45.6	103.7	103.4	44.0	431.1	104.6	304.6	105.6
普通鋼合計	8,144.8	104.5	103.3	7,791.7	77,944.1	104.0	55,074.9	103.4
特殊鋼合計	2,227.3	104.2	100.4	2,137.0	21,754.0	102.6	15,096.5	101.5
熱間圧延鋼材合計	9,257.4	104.7	100.7	8,843.2	90,017.0	104.3	63,141.6	103.1

(参考) ・普通鋼熱間圧延鋼材

販売高 4,876,664

2007年9月分 (単位:M/T)

月末在庫高 2,588,796

・特殊鋼熱間圧延鋼材

販売高 1,326,060

月末在庫高 724,036

注) 四捨五入の関係で内訳の計と合計値は必ずしも一致しないことがあります。

全国鋼材生産高

(単位:1,000M/T)	2007年10月(当月)			2007年9月 (前月)	2007年1月 ~ 2007年10月		2007年4月 ~ 2007年10月	
	生産高	前月比(%)	前年同月比 (%)		生産高	前年同期比(%)	生産高	前年同期比(%)
普通鋼熱間圧延鋼材(一般)	7,489.6	105.3	102.0	7,115.2	72,209.1	104.9	50,842.4	103.8
軌条								
重軌条	38.8	213.3	181.6	18.2	392.4	112.5	271.4	118.1
軽軌条	5.5	119.8	134.8	4.6	41.2	106.1	28.7	103.0
鋼板								
H形	100.1	122.9	120.6	81.5	600.0	112.3	449.2	117.1
大形	420.9	95.9	105.1	439.0	4,070.0	111.9	2,892.4	109.5
中小形	132.0	113.0	102.0	116.8	1,291.3	101.4	907.7	101.3
中形	126.0	119.5	94.3	105.4	1,226.3	94.4	841.2	92.8
棒鋼								
大形	44.0	97.6	104.5	45.0	431.4	109.1	298.2	106.3
中形	54.2	102.9	93.7	52.7	545.5	95.6	380.3	96.9
小形	1,049.8	109.0	94.0	962.9	10,120.1	101.6	7,202.1	100.5
管線材	83.0	130.9	127.7	63.4	587.0	101.9	416.1	103.8
バーインコイル	59.9	112.7	94.3	53.1	579.8	100.8	395.0	95.8
普通	89.2	98.7	89.7	90.3	925.3	99.3	627.0	93.3
低炭素	10.7	111.9	123.4	9.6	104.5	113.9	71.1	106.1
高炭素	51.1	101.0	106.0	50.6	510.4	94.3	358.6	98.7
鋼板								
厚板	1,164.8	102.0	108.7	1,142.6	10,813.1	107.7	7,636.8	109.4
中板・薄板	16.3	108.3	95.1	15.1	164.8	95.0	113.2	91.5
広幅帯鋼	3,980.1	105.3	102.6	3,781.4	38,973.4	105.5	27,377.7	103.8
帯鋼	56.0	73.1	61.5	76.6	769.4	90.8	528.8	87.2
外輪	7.3	116.4	118.5	6.3	63.1	115.1	47.1	110.1
特殊鋼熱間圧延鋼材	1,767.8	102.3	95.5	1,728.1	17,807.9	102.0	12,299.2	100.3
普通鋼冷延広幅帯鋼	2,031.3	103.4	96.3	1,964.2	20,123.1	104.0	14,002.9	101.4
普通鋼冷延鋼板	2.5	76.5	63.3	3.3	31.2	95.6	21.0	93.0
冷延電気鋼帯	163.1	104.4	97.4	156.2	1,608.2	104.0	1,138.8	105.7
ブリキ	91.4	112.8	109.9	81.0	828.1	103.6	584.7	101.7
亜鉛めっき鋼板	1,284.1	101.6	102.9	1,263.5	12,619.9	107.8	8,837.4	106.2
普通鋼鋼管(熱間)								
継目無鋼管	65.7	120.4	102.9	54.6	593.0	100.9	414.3	101.5
溶鍛接鋼管	425.8	97.9	95.8	434.7	4,320.5	104.8	3,025.3	103.6
計	491.5	100.5	96.7	489.3	4,913.5	104.4	3,439.6	103.3
鑄鉄管	52.8	141.2	120.6	37.4	341.2	96.6	244.4	98.9